



「尚徳」 8月号 第575号 令和2年8月31日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>



題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)

## 新しい附小の生活スタイルの模索

校長 山下博樹

新型コロナと熱中症対策で外出もままならない、つかの間の夏休みが終わりました。例年とは少し異なる夏の過ごし方になったのではないのでしょうか。梅雨明けからは厳しい暑さも続いています。鳥取県では予想最高気温が 35℃以上になると、熱中症特別警報が発令されます。本校でもそのような日は休み時間の校庭の使用を控えるよう声かけをしています。いろいろと工夫をしながら、安全に気を付けながらも1日1日を充たして過ごしたいものです。

秋はさまざまな学校行事が目白押しとなる季節です。全校での運動会のほか、4年生はこれまでの「海の学校」に代わり、今年から船上山登山を中心とした取組、「森の学校」になりました。これも天候による影響も考慮したもので、同様の課題は5年生の「雪の学校」にもあります。気候をにらみながら、感染症予防にも細心の注意を払い実施します。

大学との連携で昨年度は「わくわく！附小の夏体験」を夏休みに実施しました。今年は技術部と農学部の協力で校舎周辺の植物に「樹木板」を設置し、理科の授業での植物観察に活用しています。また新たに懇話会と大学と連携した「防災」に関連した取組を検討し始めました。東日本大震災での学校の被災経験を踏まえ、文部科学省より学校単位でのさまざまな検討が求められていることに対応したものです。

このように学校生活も感染症対策や気候変動のほか、さまざまな周辺環境の変化にともなって「これまで通り」では対応できない状況になってきました。新型コロナ対応では「新しい生活様式」の定着、推進が求められていますが、学校でも「新しい学校生活・行事」の模索が求められているようです。子供たちにとって魅力のある、無理なく安全・安心して取り組める「新しい附小の生活スタイル」を、みなさんのお知恵を借りて創造したいと思っています。引き続き、ご協力・ご支援を宜しくお願いいたします。

最後に、給食のお手伝いに参加して下さる保護者の方がだいぶ増えてきました。ありがとうございます。引き続きご協力を宜しくお願いいたします。

## 9月の行事予定

1日(火)【A週】 4年「森の学校」2日目	13日(日) 運動会予備日
2日(水) 学習自由参観②~④ 夏休み作品展 代表委員会⑥ 職員会議	14日(月) 振替休業日(運動会)
3日(木) 学習自由参観②~④ 夏休み作品展	15日(火)【A週】 研究日
4日(金) 学習自由参観②~④ 夏休み作品展	16日(水) 3年社会見学(ちむら) わくわくタイム
7日(月)【B週】 教育実習開始(18日まで)	17日(木) 教育実習生授業研究会
8日(火) 研究日	18日(金) 教育実習終了
9日(水) 委員会⑥(運動会係打合せ)	21日(月) 敬老の日(祝日)
10日(木) 集金引落日	22日(火) 秋分の日(祝日)
11日(金) 6年運動会前日準備⑤ 1~5年給食後下校	23日(水)【B週】
12日(土) 運動会	24日(木) 弁当の日
	25日(金) 研究日 避難訓練
	28日(月)【A週】
	29日(火) 5年ちいき・みらい(藤井先生来校)
	30日(水) 研究日



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

# 学校の様子・子供の様子

## \*\*\* ピンチをチャンスに \*\*\*

夏休み前までは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応の例が少なく、止む無く中止にしたり、ひとまず延期の対応をしたりすることが多かったのですが、新しい生活様式が示されたり、テレワークやオンライン会議など新たな方法で取り組んだりすることができるようになってきました。これからは単に中止や延期の方法を採るのではなく、どのような方法で行うことができるかを考えていくことが大切になってくると思われます。

学校では、例年の行事から考えると、夏休み明けからは比較的大きな行事が計画されています。新型コロナウイルス感染症の対応だけでなく、これまでの行事の在り方も考えながら、より良い方法を考え出し実施できるようにしていきたいと考えています。

初めから完全な形で進めることは難しいですので、考えられることから、できることから少しずつ進めていきたいと思ひます。また、保護者の皆様のご理解とご協力を得ながら進めていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

## \*\*\* 参観日 \*\*\*

これまでの形での参観日の開催は難しいと考えます。

まず対応として「分散」することを考えました。公開の日を数日設定し、来校者数を分散します。そうすることで密になる場面が少なくなると考えたからです。

また、夏休み作品展と抱き合わせ、授業と夏休み作品が同時にご覧いただけるようにしました。

授業中の子供たちの様子を見ていただくのは久しぶりになります。楽しみにしてください。



夏休みの絵日記を  
発表しました。



## \*\*\* 運動会 \*\*\*

他地域では春に運動会が行われていますが、今年はほとんど中止になっており、コロナ禍でどのような運動会ができるか前例がほとんどありません。そのような中での開催は正にチャレンジです。

まずは時間を短くしてどのような内容でできるかを考えました。準備段階から子供たちが主役になるように演技内容やネーミングを考えています。

子供たちが元気に活動する姿を見ていただけたらと思ひます。



6年生。運動会の計画  
をしています。

## \*\*\* 教育実習 \*\*\*

「教育実習ができない」など報道等で話題にもなっていますが、鳥取県での感染拡大の状況を鑑み、実施することとしました。教育実習は本校の任務の1つでもあります。

実習生には、来校前から自身の健康管理を行った上、実習に参加できる状態を心がけるよう事前に指導をしています。

子供たちにとっても有意義な実習期間になるようにしていきます。

来校前から健康観察をし、刺エネーションを開きました。



## \*\*\* 熱中症にも気を付けています \*\*\*

夏休みが明けましたが、まだまだ暑い日が続いています。このような暑さの中ですが、元気の有り余る子供たちは休憩時間になると校庭や体育館に出て遊んでいます。校内放送で注意喚起をしたり、養護教諭が熱中症の危険指数を示すグラフを作成して呼びかけたり、アレルギーを確かめた上で塩分タブレットを摂取させたり、ミスト(霧吹き)を活用したりして対応しています。家ではしっかりと睡眠をとることも大切です。

熱中症にも気を付けながら学校生活を過ごしたいと思ひます。

